

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物、構築物 …… 定額法により減価償却を実施している。

楽器 …………… 定率法により減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

流動資産及び流動負債

2. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	79,185,393	46,805,378
未収会費	1,250,000	3,050,000
未収入金	54,854,055	73,066,757
前払金	1,169,275	3,807,318
立替金	42,954	83,478
仮払金	0	287,000
合 計	136,501,677	127,099,931
未払消費税	54,149,689	40,555,416
未払消費税	10,121,800	2,831,800
前受金	33,175,800	47,978,400
前受会費	21,050,000	36,650,000
預り金	3,553,320	3,777,634
仮受金	80	0
短期借入金	100,000,000	120,000,000
合 計	222,050,689	251,793,250
次期繰越収支差額	85,549,012	124,693,319

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,400,019,195	447,306,124	952,713,071
構築物(加付)	22,000,000	16,417,500	5,582,500
附属設備	40,207,860	5,723,881	34,483,979
楽器	118,928,985	112,603,725	6,325,260